

ほろろ にくす

No.119 2023.1
ISSN : 0287-8194

目次

web小説と神話と創作 (藤井 研一)	1
図書館企画展	2
工大コレクション展示	3
工大ウォッチング大賞	4
君に薦める一冊の本 (小林 裕之)	5
ライブラリーサポーター活動	6-7
図書館からのお知らせ	8



web 小説と神話と創作

情報科学部 情報知能学科 教授 藤井 研一

日本のゲーム、アニメ、マンガといったいわゆるコンテンツは国内に止まらず世界中で人気を博しており、創作大国を裏付ける様に、常に膨大な数の作品が作られ続けています。インターネットの発展に伴い、様々な SNS を通して公開された作品に自由に感想を書き込むことはもちろん、誰もが気軽に作品を公開できることも創作大国としての日本を支えていると考えられます。創作の中で **web 小説** は重要な位置を占めており、「小説家になろう」や「カクヨム」などの web 小説投稿サイトに、ありとあらゆるジャンルの膨大な数の小説が日々アップロードされています。

今、これらの web 小説は投稿サイトに留まらず、マンガやアニメーションの原作として、いわゆる **メディアミックス** の原動力として無視できません。創作といっても、必ずしも一から全て考える必要もないのが web 小説の良い点だと思います。たとえば「異世界転生」ものや「悪役令嬢」ものなどの一種のテンプレートを利用して自分の個性や知識を活かした新奇な物語を作ればよいのです。

これまで読んだり見たりした物語やキャラクターに不満を持ったことはないですか？ いっそ **自分の作品** を作ってみてはどうでしょうか。自分自身の考えたキャラクターが望む通りに動くというのも魅力的だと思います。

その際、作品を魅力的にするために、精緻な世界観、キャラ立ちした登場人物が重要ですが、何より物語の魅力が必要です。この魅力的な物語はそれこそ人間が連綿と追求めてきたものです。「面白い」を求めるのであれば、古典の魅力

を再確認することにも意味があります。それらの作品は人の本質的な性質に強く訴える力を持っています。こういった本を読むのも自分自身の創作の幅を広げたり深めたりする上で非常に有益です。また精緻な世界観を構築するために、たとえば中世ヨーロッパの生活や道具についての知識や地質や星々の性質についての理解が必要になったりするでしょう。こういった本を探るとき、**図書館** は皆さんの良き味方になります。出版された本はある程度までは保障された知識を与えてくれ、物語の裏付けを得ることができます。

この文に誘われて小説を書いてみようかなと思うなら、ぜひ **神話** に触れてください。ゲーム、マンガなど現代の作品に現れるキャラクターには神話の神様が多数登場します。名前だけしか知らないではもったいないので、世界の神話の神々とその世界を紹介している「世界神話事典」(大林太良他、角川ソフィア文庫)や「神話学入門」(大林太良、ちくま学芸文庫)などの読みやすく刺激的な本を是非どうぞ。またこれまで人々がどのように世界に思いを馳せてきたかを知りたいければ、空想上の動物を扱った「**世界幻想動物百科**」(T. アラン、原書房)やルネサンス期の奇想科学者の見た世界をまとめた「**キルヒヤーの世界図鑑**」(J. ゴドウィン、工作舎)などが流麗な多数の図と合わせて皆さんの創作意欲を刺激すると思います。

皆さんの前には、創作という世界に誘う入り口が開かれています。小説という手段で皆さんの世界をぜひ作ってみてください。

おすすめ本選書

城北祭期間中、図書館では「おすすめ本選書」をテーマに
ライブラリーサポーターの協力のもと、新たな本と出会える企画展を開催いたしました。



展示と同じ
デザインの
しおりを配布！
持ち帰っても
楽しめます！



参加者の皆さんには、
興味を持った図書に
いいねのシールを
貼ってもらいました！



工大コレクション展示

工大コレクションとは？

大阪工業大学図書館所蔵の稀少な図書や歴史的に価値のある貴重書等で、普段目にする機会が少ないものが多数あります。記念図書は約1900冊、玉置文庫は約2100冊所蔵しています。

記念図書とは

1980年9月工大独立図書館の竣工を記念して、東洋・西洋の建築学関係の図書、特に建築史を中心に充実を図りました。東洋建築学については、日本、中国、朝鮮の三カ国の社寺に関する図書を、新刊書・古書を問わずあらゆる方面から収集したため、この分野の図書はほぼ完全に網羅されています。また、西洋建築は、ルネッサンス建築に関する図書資料を可能な限り収集しています。

玉置文庫とは

玉置豊次郎先生(1899-1984)は1923年(大正12年)東京帝国大学工学部建築学科を卒業後、1956~1979年(昭和31~54年)の23年間にわたり大阪工業大学建築学科の教授として教育・研究に従事されました。この間、優秀な人材を多数育成され、1969年には勲四等瑞宝章に叙勲されました。1984年(昭和59年)にご逝去された後、ご遺志によりご寄贈された蔵書です。

現在の工大コレクション展示

⇩ポスター ⇩展示風景

大宮本館2階学術雑誌室には、『工大図書館コレクション展示』のコーナーがあります。2022年9月1日(木)~2023年2月28日(火)の期間、「フランク・ロイド・ライトの建築~Falling Water(落水荘)~」を開催しています。「有機的建築」の概念が取り込まれている「Falling Water(落水荘)」の写真と平面図を展示しています。この展示はHPでもご覧いただけます。



過去の工大コレクション展示

⇩展示風景 ⇩ポスター⇨



工大コレクション展示では、これまでに多くのコレクションを展示してきました。左図は2022年3月1日~8月31日まで行っていた「北斎と風景版画」のポスターと展示風景です。過去の展示ポスターは図書館HPの「本学の所蔵コレクション」からも閲覧できます。

こちらのQRコードからでもご覧いただけます。➡➡➡➡➡



図書館HP > 本学の所蔵コレクション > 工大コレクション展示

⇒<https://www.oit.ac.jp/japanese/toshokan/tosho/kinen/index.html>

工大 2022 ウォッチング 大賞

2022年10月30日に常翔学園が100周年を迎えたことから、「エ大発見!!～学園創立100周年記念～」というテーマで「カレンダー」を募集しました！
2022年12月1日には梅田分館で「エ大ウォッチング大賞授賞式」を行い、大宮本館と枚方分館で中継配信しました。応募作品は図書館で展示しており、大賞作品は無料配布をしています。
ぜひ図書館へお越しください。



授賞式後の記念写真【大宮本館】



授賞式後の記念写真【梅田分館】

～エ大ウォッチング大賞とは～
学生の皆さんが思い描く「エ大」のイメージを若い感性と自由な発想で表現してもらい、多くの人たちにエ大の良さを再発見してもらうことを目的としたイベントです。



大賞



《現在部門》

空間デザイン学科
4年
森 星奈さん

タイトル
「OIT Calendar 2023-2024」

現在の工大の3キャンパスを描き込みました。キャンパスのどこを切り取っているのかを探し、楽しんで頂きたいです。



《未来部門》

空間デザイン学科
2年
花谷 美月さん

タイトル
「☆大工大宇宙計画☆」

100年後は、大工大から宇宙まで行けるようになっていたら面白いなと思います。制作しました。



優秀賞

《現在部門》

情報メディア学科
4年
中出 恵美さん

タイトル
「積み重ねた時間」

《未来部門》

知的財産学科
2年
稲塚 龍一さん

タイトル
「2022～」



佳作

《現在部門》

空間デザイン学科
4年
風景太さん

タイトル
「祝祭！」

《未来部門》

機械工学科
2年
角井 明日佳さん

タイトル
「未来の授業風景」



Library賞

《現在部門》

空間デザイン学科
4年
碓井 厚希さん

タイトル
「100th anniversary」

《未来部門》

システムデザイン工学科
1年
眞武 永遠さん

タイトル
「過去と未来をつなぐ歯車」

ご応募・ご投票いただいた皆様ありがとうございました！
来年度も、ご参加お待ちしております！

君に薦める 一冊の本



ロボティクス&デザイン工学部
システムデザイン工学科

教授 **小林 裕之**

工大の学生ならきっとSFは好きですよね？と、都合よく仮定して自分の趣味でご紹介するのが本書「タイム・シップ」"The Time Ships"です。なんと本書、一応、あの、H.G. ウェルズ著「タイム・マシン」"The Time Machine"の公式(?)の続編とされています。そして作者はあのA.C. クラーク大先生(←知ってます?)の後継者とも言われているスティーヴン・バクスター先生。それだけでいやが上にも期待が高まりますが、……面白いです。控えめに言っても最高に。★5つ。

ストーリーは今回このコーナーで私が本書を紹介することにした目的には関係ないので簡単に。前作(The Time Machine)でやらかした失敗を挽回すべく、主人公の慌てん坊の科学者が、文明が衰退した西暦802701年に「戻ろう」とします。ところがうまく行かず、西暦657208年に着いてしまいます。しかもその世界は前回の旅とは全く異なる時間線上にある、存在しなかったはずの超科学文明社会。番狂わせが続く中、そこで出会った世話役(あるいは飼育係)の一人と共に今度は生まれ故郷の19世紀へと向かい……、とこの辺までが全体の1/4くらいです。(あとは読んでのお楽しみ。)

さて、私が本書を取り上げた真の目的はジャンル紹介です。SFと言っても非常に幅が広いのですが、本書の作者スティーヴン・バクスター先生はいわゆる「ハードSF」という分野が得意な作家です。ハードSFというのは、SFの中でも特に科学・技術・数学などの描写にうるさい分野で、これが理系人間の琴線に触れるのです。最新

『タイム・シップ』



著者名 | スティーヴン・バクスター
訳者 | 中原尚哉
出版社 | 早川書房
出版年 | 2015年

【大宮本館】
配置場所 | 工大君に薦める
請求記号 | 933.7||B
資料 | D | 91220905
【梅田分館】
配置場所 | 工大君に薦める
請求記号 | 933.7||B
資料 | D | 97220343
【枚方分館】
配置場所 | 工大君に薦める
請求記号 | 081||H
資料 | D | 98220623

のサイエンス・テクノロジーが揺るぎない「原点」として存在し、そこから作者の想像力で世界を「外挿」して作られるお話です。一見あり得ないような科学技術であっても決して魔法扱いで誤魔化さず丁寧に作り込みます。ものによっては大卒程度の「学力」がないと何が面白いのかわからない、いや、言ってる意味すらわからない、という作品もあり、その厳しさを自虐的に楽しむのも一興です。当然執筆するのも凡人には無理なので、多くの作家が1つや2つの学位を有しており、前職が(あるいは現職の)ホンモノの物理学者だったり天文学者だったりエンジニアだったりします。バクスター先生然り。

ただそれ故にマニアック過ぎて気軽にお薦めしにくいというも事実。そこで本書の出番です。この作品はそれほど「ハード」ではなく、たぶん誰でもふつうに楽しめます。そもそも物語は主人公である19世紀の科学者の一人称視点で語られるため、理解するだけなら20世紀の科学技術の知識すら不要です。しかしそこはバクスター先生の作品ということで拔かりはありません。随所にしっかり現代でも通じる「ハード」な部分が散りばめられています。

この作品を読んでみてハードSF的な要素に魂が揺さぶられたらきっと貴方はこっちの世界の住人です。ぜひもっとカタめの作品に手を出してみてください。ついでと言ってはナニですが、今まであまり興味がなかった専門分野に興味を持つきっかけにもなっておトク感もありますよ!(私自身そうでした。)

ライブラリーサポーター活動

ライブラリーサポーターとは、より魅力的な図書館にすることを目的とした学生によるボランティア活動です。主な活動内容は図書館で購入する本の選書、選書した本の展示やPOPの作成、定期的に発行される図書館報「ぱびろにくす」に掲載する200字書評への寄稿、書架整理、配置などです。他にもフリーペーパーの発行、しおりの作成など、大宮・梅田・枚方の各館で様々な活動を行っています。活動状況によってはアチーブメントシート(ボランティア活動の業績証明書)が交付されます。

200字書評

図書館で活動中のライブラリーサポーターが、原稿用紙半分で皆さんにおすすめしたい本を紹介してきます。図書館で所蔵していませんので、手に取って読んでください。

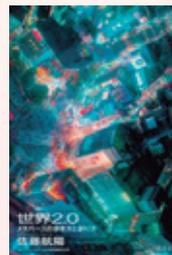


「世界2.0…メタバースの歩き方と創り方」

著：佐藤 航陽
出版：幻冬舎

昨今、META社を筆頭に多くの企業が参入しているメタバース。まだまだ発展途上なこの産業の楽しみ方や創り方を教えてください。ゲームなど、身近な例を出してわかりやすく解説しておりメタバース入門にもおすすめです。後半ではメタバースによってこれからの世界や人間がどう変わるかが考察されています。

二〇二二年三月に出版されたメタバースの最新線を知ることができ一冊。一読の価値あります。



【枚方分館】
配置場所：工枚普通図書
請求記号：547.483|S
資料ID：98220396

情報科学部情報メディア学科
1年 奥村 拓喜

「マインドフル・セルフ・コンパッション・ワークブック」

著：クリスティン・ネフ、クリストファー・ガーマー
富田拓郎監訳・大宮宗一郎「ほか」訳
出版：星和書店

あなたは失敗した時、ストレスを感じた時、どのように対処していますか？中には「自分はダメだ」と自己批判的になってしまう方がおられるかもしれません。

本書は、セルフ・コンパッション(自分への思いやり)を通じて、自分が「自分自身の良きパートナー」になるための方法を体験や豊富なワークを交えて紹介しています。

ストレスが多い現代社会で、ウェルビーイングに生きるためにも是非読んでいただきたい一冊です。



【梅田分館】
配置場所：工梅普通図書
請求記号：146.8|N
資料ID：97220251

ロボティクス&デザイン工学研究科
ロボティクス&デザイン工学専攻
1年 小泉 允志

ライブラリーサポーター大募集

図書館でボランティアとして活動いただける方を大募集！

図書館員がサポートします！

選書やミーティング、イベントの企画や実行など新しいことにチャレンジできるチャンス！活動実績によってアチーブメントシートも発行され就活に有利なこと間違いなしです！



サポーターへのインタビュー



ライブラリーサポーター P科 2年 山中翔太さん

「ライブラリーサポーターになった理由を教えてください。」

→私はもともと本が好きで古書店を巡ったり、いろんな本を読んだりしていました。そんなときにたまたまライブラリーサポーター募集中のチラシを見つけ、ライブラリーサポーターになろうと思いました。
 今後はビブリオバトルや書架整理の活動をしていきたいです。



山中さんとサポーター作成の展示コーナー

「山中さんにとって読書ってどのような魅力がありますか？」

→私が思う読書の魅力は二つあります。一つは、本は精査された情報の塊で視覚的に分かりやすく、情報の整理がしやすいという点が魅力だと思います。
 もう一つは、オブジェクトとして美しい点だと思います。インテリア用の背表紙だけの本などもあり、そういったものを見ているとみんな本そのものを美しいと感じているんだと思います。本と言っても様々な形があり、変形したり、扉のかたちをしたりした本などもあって、オブジェクトとしての美しさも持っている点が魅力だと思います。

「普段図書館をどのように利用されていますか？」

→空き時間に読みたい本があったり、調べたい本があったりするときに利用しています。
 ライブラリーサポーターになったことで新刊の選書が出来るようになり、どんな本が出版されるのかという情報を得ることができるので、選書のためにも図書館を利用しています。

「勉強の為に図書館を利用する時使いやすさなど思う点がありますか？」

→工大シラバスコーナーが使いやすいです。
 個人的な勉強でよく使います。弁理士の受験勉強をする上で資料がまとめて配架されているので、とても助かっています。

「ライブラリーサポーターになろうとしている人に一言お願いします。」

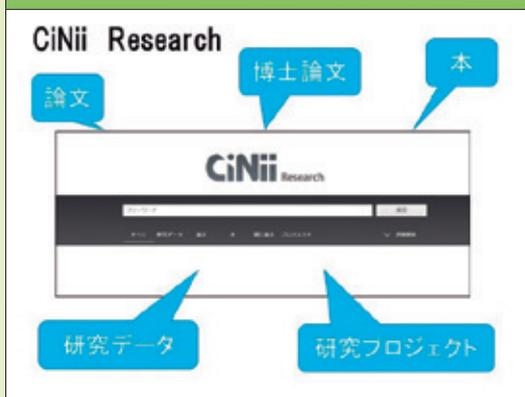
→気を張って入るものでもないなので、気軽に参加してください。

「新入生に向けてのメッセージをお願いします。」

→まずは友達を作ることが大事だと思います。なぜなら友達がいないと単位を取れない子が続出しているからです。同年代でも友達がいる子は単位を取っていますが、友達がいない子は単位を取れていない子が多いので、友達を作っておくことは大事だと思います。
 友だちを作る方法として、私はサークル活動やゼミ活動でつながりを作るのが良いと思います。
 最後に、サポーターの活動はとてもやりがいのあるものなので、皆さんもサポーターになって一緒に活動してみませんか。

図書館からのお知らせ

★【レポート作成ガイダンス】の動画を更新しました！★



2022年4月にCiNii ArticlesがCiNii Researchに統合されました。これに伴い、【レポート作成ガイダンス】の動画を【CiNii Articles 検索編】から【CiNii Research 検索編】に更新しました。

CiNii Researchは、文献だけでなく研究データやプロジェクト情報など、研究活動に関わる多くの情報を横断検索することができる便利なデータベースです。

動画では、レポートの作成方法に加え、CiNii Researchで論文を検索する方法を詳しく解説しています。論文・レポート作成に、ぜひお役立てください！

QRコードはこちら
URLはこちら



<http://www.oit.ac.jp/japanese/toshokan/tosho/inside/guidance.html>
(※学内もしくは、学外VPNのみアクセス可能です。)

★ 選書フェアを開催しました！ ★

例年、ご好評をいただいております選書フェアを2022年度も開催しました。選書フェアは、参加者の皆さんが直接手に取って（Web参加の場合はリストを見て）図書館に置いて欲しい本を選ぶというイベントです。選んでいただいた本は、図書館に置かれる候補となり、購入後は皆さんに利用していただけるように、各図書館で開架します。

大宮本館は10月31日～11月11日、梅田分館は11月14日～19日、枚方分館は11月24日～30日に開催しました。Webでは10月31日～1月4日まで受付しました。

選書して下さった皆様、ありがとうございました。

大宮本館



梅田分館



枚方分館



大阪工業大学図書館報「ぱぴろにくす」No.119 (2023.1)

編集発行 大阪工業大学図書館

〒535-8585 大阪市旭区大宮5丁目16-1 TEL 06-6954-4108 FAX 06-6953-9499

<http://www.oit.ac.jp/japanese/toshokan/index.html>



図書館公式
Twitter
@OIT_Lib